

IO サンプルプログラム説明

- ・使用アプリケーション

Microsoft Visual Basic 6.0

- ・使用コンポーネント

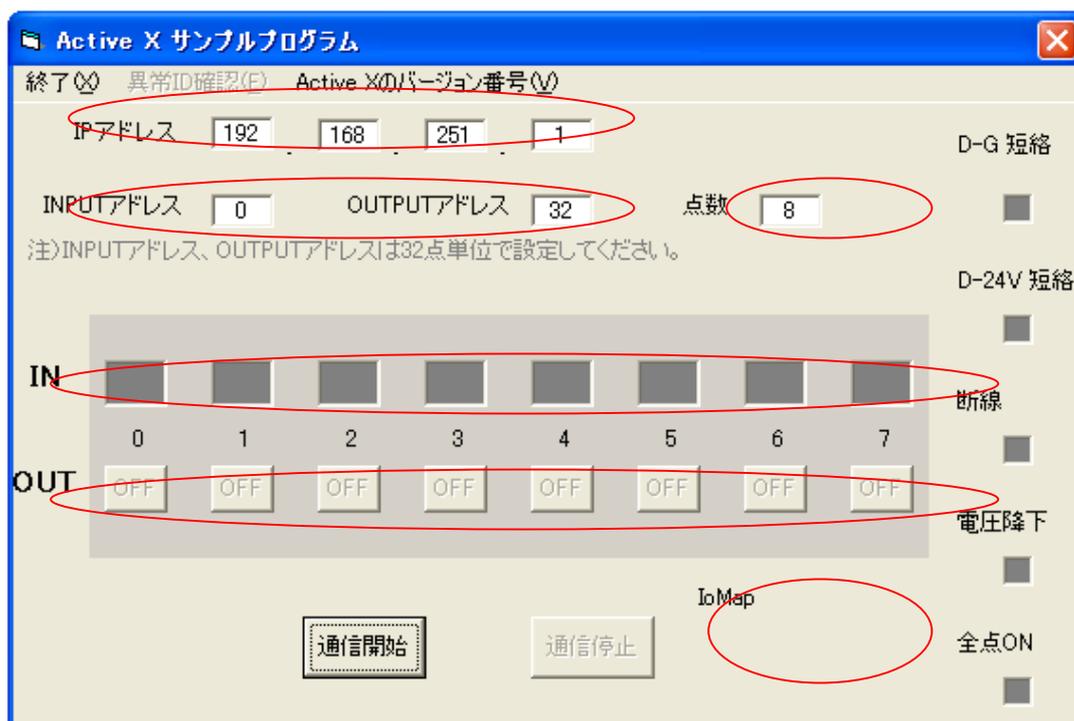
NKEAxIo (ActiveX) Ver 1.00.01

- ・本アプリケーションについて

VB6.0を使用して作製された、LANインターフェイス用サンプルプログラムです。

入力の ON/OFF 情報の確認、および出力の ON/OFF の操作を本サンプルプログラムから行うことができます。

サンプルプログラム (IOSimpleVB.exe) 起動時のメイン画面



IP アドレス

LAN インターフェイスに設定された IP アドレスをここにいれます。

INPUT アドレス、OUTPUT アドレス

入出力アドレスの割付をします。

32 点単位に入力、出力アドレスが割り付けられます。上の図の場合、INPUT アドレスが 0 なので、0~31 までが入力アドレスに、OUTPUT アドレスは 32 なので、32~63 までが出力アドレスに割り付けられます。

点数

接点の個数です。入力、出力、設定値は共通で最大 8 点まで設定できます。

IN

入力の ON、OFF を表すランプです。ON のときは黄色が点灯します。

(例 INPUT アドレス 0 設定の場合、左のランプから 0、1、2・・・となります。)

OUT

出力の ON、OFF を切り替えるスイッチです。クリックするごとに ON、OFF が切り替わります。(例 OUTPUT アドレス 32 設定の場合、左のランプから 32、33、34・・・となります。)

IoMap

通信開始ボタンを押すと、INPUT アドレス、OUTPUT アドレスから作製された IoMap が表示されます。

(例 通信時のメイン画面)

